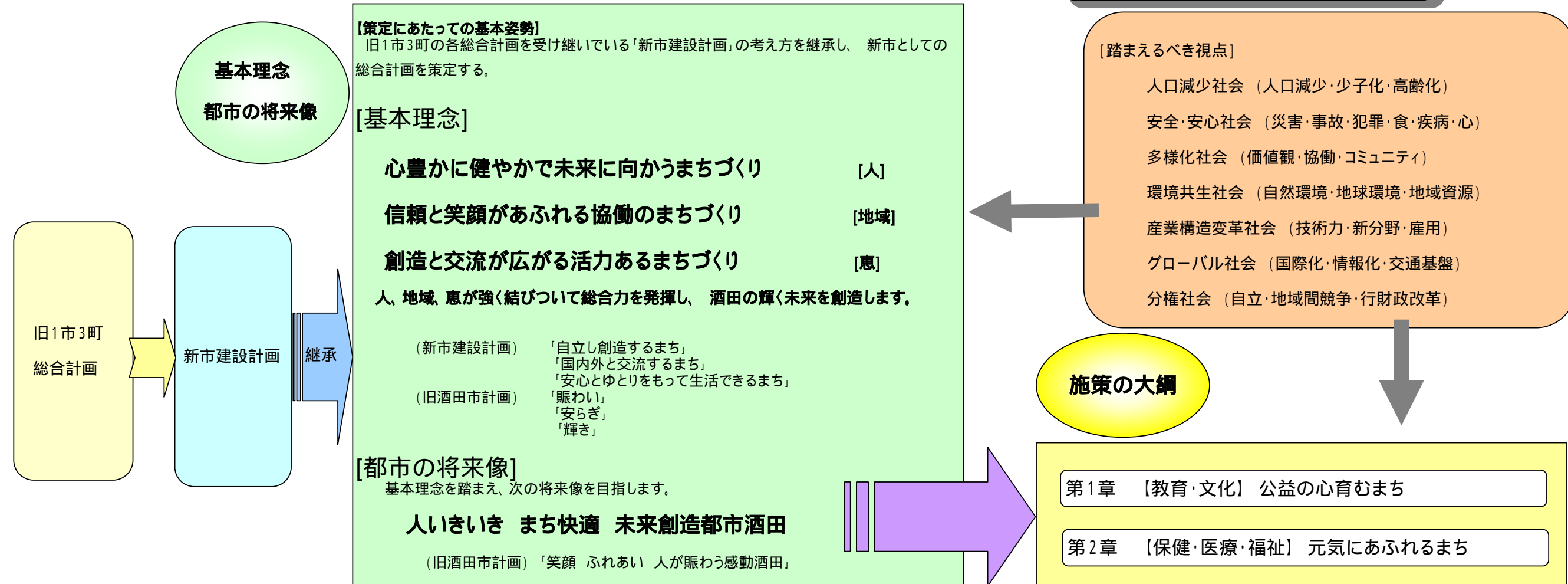


基本理念・都市の将来像・施策の大綱 構成図



基本構想策定の考え方

【基本理念】
新市建設計画の「人」、「地域」、「恵」を活かすという基本構成を継承し、「人」、「地域」、「恵」の3つが強く結びついて総合力を発揮して大きな発展を遂げるような理念とした。「人」には、子供達が心豊かに育ち本市の将来を担ってもらいたいという思いで「未来」を、「地域」では今後のまちづくりの基本となる「協働」を、そして「恵」では産業振興の「活力」をそれぞれキーワードとしてまちづくりを進めていくという考え方である。
「人」は第1章・第2章、「地域」は第3章・第4章、「恵」は第5章、第6章、第7章と関連が強い。

【都市の将来像】
旧1市3町総合計画を踏まえて策定され、合併後の本市のまちづくりの指針である新市建設計画の継承性を明確化するため、都市の将来像は、新市建設計画の将来像とした。

【施策の大綱】
施策の大綱は、「教育・文化」「保健・医療・福祉」「市民・地域」「防災・環境」「都市」「産業」「交通基盤」「行財政」の8分野とした。
なお、施策の大綱の順序については、第1章から第7章まで最も身近な「人」から順次広げていく構成としている。

時代の潮流、各分野の政策推進の視点、目指すまちの姿

[時代の潮流]
政策展開において踏まえるべき視点

[各分野の政策を推進する視点]

[酒田市の目指すまちの姿]
(大綱サブタイトル)

[踏まえるべき視点]

人口減少社会
(人口減少・少子化・高齢化)

安全・安心社会
(災害・事故・犯罪・食・疾病・心)

多様化社会
(価値観・協働・コミュニティ)

環境共生社会
(自然環境・地球環境・地域資源)

産業構造変革社会
(技術力・新分野・雇用)

グローバル社会
(国際化・情報化・交通基盤)

分権社会
(自立・地域間競争・行財政改革)

[政策展開の分野]

[分野別視点]

第1 【教育・文化】

心豊かな人づくり
芸術、文化、スポーツに親しむ環境づくり
大学と地域の共創

第2 【保健・医療・福祉】

健康で元気な体づくり
地域での支え合い

第3 【市民・地域】

コミュニティの充実
協働の推進と交流の促進

第4 【防災・環境】

安全安心の確立
自然との共生

第5 【都市】

快適な生活環境
美しい景観づくり

第6 【産業】

高付加価値の産業創造と地域資源の活用
雇用を生み出す地域力の拡大

第7 【交通基盤】

物流・人流の拠点としての港づくり
高速交通網の早期整備と機能充実
道路ネットワークの整備推進

第8 【行財政】

徹底した行政改革
市民の視点に立った行政の推進

第1 【教育・文化】

心豊かな個性を創造し、公益の心を
育むまちへ

第2 【保健・医療・福祉】

保健、医療、福祉が連携し、健康の
喜びがあふれるまちへ

第3 【市民・地域】

市民と行政の協働により、ぬくもりあ
るまちへ

第4 【防災・環境】

安全安心を確かに実感し、自然環境
を未来につなぐまちへ

第5 【都市】

快適な生活環境と心やすらぐ景観が
広がるまちへ

第6 【産業】

地域を支える産業が総合力を発揮し
活力のみなぎるまちへ

第7 【交通基盤】

交通基盤のネットワーク化により、交
流が拡大するまちへ

第8 【行財政】

市民に開かれた効率的で効果的な
行政運営を進めるまちへ

- 土地利用構想 -

基本構想と基本計画の構成

目指すまちの姿	政策を推進する視点	基本構想		基本計画				
		章（政策展開の分野）	節（政策）	施策	基幹的事務事業			
心豊かな個性を創造し、公益の心を育むまちへ	心豊かな人づくり 芸術、文化、スポーツに親しむ 環境づくり 大学と地域との共創	第1章 教育、文化	第1節 学校教育	(1) 幼児教育の充実	幼・保・小の連携の強化			
				(2) 小中学校教育の充実	教育活動の充実 学校規模の適正化 特別支援教育の充実 教育相談体制等の充実 安全安心教育の充実 学校教育施設の充実			
				(3) 高等学校教育の充実	高等学校教育の充実			
				(1) 生涯学習の充実	生涯学習機会の充実 生涯学習施設の整備			
					(2) 図書館活動の充実	図書館機能の充実 光丘文庫の保全と活用		
			第3節 スポーツ	(1) スポーツの普及拡大	ひとり1スポーツの推進 競技スポーツへの支援 総合型地域スポーツクラブの活動支援 スポーツ施設の整備			
				(1) 芸術・文化の振興	芸術文化活動の活性化			
					(2) 文化財の継承	民俗芸能や伝統行事への支援 文化財の保護と活用		
			第5節 高等教育機関	(1) 大学と地域の連携強化	東北公益文科大学との連携 山形県産業技術短期大学校庄内校との連携			
			保健、医療、福祉が連携し、健康の喜びがあふれるまちへ	健康で元気な体づくり 地域での支え合い	第2章 保健、医療、福祉	第1節 保健、医療	(1) 保健活動の充実	母子保健の充実 基本健診、がん検診受診率の向上 生活習慣病の予防強化 訪問活動の強化
							(2) 地域医療の充実	地域医療体制の充実
							(3) 国民健康保険等の充実	国民健康保険財政の健全運営 後期高齢者医療制度円滑実施 福祉医療の充実
							(1) 地域福祉の充実	地域福祉活動の充実
								(2) 高齢者福祉の充実
						(3) 障害者福祉の充実	障害者福祉の充実 障害者雇用の拡大	
(4) 児童福祉の充実	地域育児力の向上 保育園機能の充実 障害児に対する支援の充実 児童虐待防止・要保護児童対策の充実 ひとり親家庭の自立促進 児童福祉施設の整備・統合再編等							
市民と行政の協働により、ぬくもりあるまちへ	コミュニティの充実 協働の推進と交流の促進	第3章 市民、地域				第1節 地域振興	(1) コミュニティの振興	コミュニティ組織の活性化 コミュニティ施設の整備 自治会活動の活性化
							(2) 中山間地域の振興	生活基盤の充実 産業の振興と交流の促進
							(3) 飛島の振興	生活基盤の充実 地域資源を生かした産業の振興 定期船の新造
						第2節 市民活動、国内交流・国際交流	(1) 市民活動支援、市民相談の充実	市民活動（ボランティア、NPO）支援の充実 市民相談の充実
							(2) 男女共同参画社会の推進	男女共同参画社会の実現に向けた事業の充実
							(3) 国際交流、国内国流の推進	国際交流活動の活性化 国内都市間交流の推進

目指すまちの姿	政策を推進する視点	基本構想		基本計画	
		章（政策展開の分野）	節（政策）	施策	基幹的事務事業
安全安心を実感し、自然環境を未来につなぐまちへ	安全安心の確立 自然との共生	第4章 防災、環境	第1節 防犯、消防、防災	(1) 防犯、交通安全対策の充実	防犯の対策の強化 交通安全対策の充実
				(2) 消防、救急、救助の充実	消防体制の強化 救急、救助体制の強化 防災拠点施設の整備 消防団の育成、体制強化
				(3) 防災（災害対策・治山治水）体制の充実	防災体制の強化 自主防災組織の育成強化 公共施設の耐震化 土砂崩壊地対策 治水対策、河川整備 海岸保全対策
			第2節 環境、ごみ減量	(1) 環境共生社会の実現	環境保全対策、自然保護対策の充実 公害防止対策の充実 新エネルギーの普及促進
				(2) 廃棄物対策の推進	ごみ減量化の促進 再資源化の促進
				(3) 斎場、霊園環境の整備	斎場の維持管理の充実 やすらぎ霊園の維持管理の充実
快適な生活環境と心やすらぐ 景観が広がるまちへ	快適な生活環境 美しい景観づくり	第5章 都市	第1節 居住環境	(1) 安全・安心な上下水道の整備	水道事業の財政基盤の強化・顧客サービスの向上 安全・快適な給水の確保 水道施設の災害対策等の充実 生活排水対策事業の推進
				(2) 良質な居住環境の整備	住宅の質的向上対策の充実 良質な公営住宅の提供 生活道路の側溝整備の推進 排水対策の充実 雪対策の充実
				(3) コンパクトで交流の広がる都市整備	中心市街地への居住誘導 都市機能の再生
			第2節 公園、景観	(1) 潤いのある公園整備	公園・緑地整備の推進 緑化の推進
				(2) 美しい景観づくり	景観保全・形成の推進
				(3) 公園都市構想の推進	市民意識の高揚と市民活動の促進
地域を支える産業が総合力を 発揮し、活力みなぎるまちへ	高付加価値の産業創造と地域 資源の活用 雇用を生み出す地域力の拡大	第6章 産業	第1節 農林水産業	(1) 自立した農業経営の確立と地域資源の保全・活用	安全・安心農産物流通システムの構築 農業生産体制の強化 畜産体制の確立 土地利用型農業の促進 担い手対策の充実 中山間農業の促進 庄内バイオ研修センター事業の推進 特産品開発の推進 地産地消の促進 農業基盤整備と管理体制の充実 研究開発の促進 農村生活環境整備の推進
				(2) 地域循環型林業の振興と環境保全	林道整備と間伐の推進 林業生産物の活用と担い手対策 森林環境の保全 森林の利活用とボランティアの促進
				(3) つくり育てる漁業の振興	水産資源の確保と販売強化 担い手対策と特産品の開発 漁業施設の整備促進
			第2節 工業	(1) 地域産業の活性化	新分野進出、新技術開発等の促進 既存企業の事業拡張の促進
				(2) 企業誘致の推進	企業の立地環境の充実 地域特性を生かした企業集積の推進

目指すまちの姿	政策を推進する視点	基本構想		基本計画				
		章（政策展開の分野）	節（政策）	施策	基幹的事務事業			
			第3節 商業	(1) 商業活動の活性化	中心市街地の活性化 魅力ある商店街の形成 商業環境の適正化			
			第4節 観光	(1) 観光資源の充実	まつり、イベントの充実 観光拠点の機能強化 伝統工芸と物産の振興			
				(2) 観光資源の活用	観光拠点を結ぶルートの整備 もてなしの心による観光の展開 観光情報の充実と発信 広域観光の推進			
			第5節 労働、雇用	(1) 雇用の安定対策	雇用の場の確保 雇用の定着 人材育成			
				(2) 労働環境の改善	福利厚生の実施 子育てに配慮した就労環境の充実			
			交通基盤のネットワーク化により、交流が拡大するまちへ	物流・人流の拠点としての港づくり 高速交通網の早期整備と機能充実 道路ネットワークの整備推進	第7章 交通基盤	第1節 港湾	(1) 酒田港の機能充実	物流機能の充実 リサイクルポート機能の充実 親水空間機能の充実 防災機能の充実
							(2) 酒田港の利用促進	物流ルートの拡充と貿易拡大 親水空間としての活用
						第2節 高速交通網	(1) 高速道路等の整備促進	日本海沿岸東北自動車道の整備促進 東北横断自動車道酒田線の全線早期完成 地域高規格道路新庄酒田道路の整備促進 地域高規格道路からの高速道路乗り入れ 高速道路の利用促進
							(2) 交流拠点となる庄内空港の整備	国内線の運航拡大と利用促進 国際化への対応 空港機能の充実
(3) 地域間交流を活発化する鉄道の整備	山形新幹線庄内延伸の実現 羽越本線高速化の促進 在来線の機能強化							
第3節 生活基盤となる交通ネットワークの整備	(1) 道路交通網の整備充実	国道道の整備とネットワーク化の促進 市道の整備推進						
	(2) 市民交通の充実	バス路線の充実						
市民に開かれた効率的で効果的な行政運営を進めるまちへ	徹底した行政改革 市民の視点に立った行政の推進	第8章 行財政			第1節 行政改革	(1) 行政改革の推進と行政運営	行政改革の推進 地方分権の推進 情報化推進 職員の能力向上	
			(2) 安定した財政基盤の確立	健全な財政運営の推進 財源確保				
			第2節 市民参加	(1) 市政への市民参加の促進	新たな広報広聴システムへの対応 市民参加の充実			
				(2) 透明性の高い行政の推進	情報公開、個人情報保護制度の充実			
			第3節 広域行政	(1) 広域行政の充実	効率的な広域行政体制の充実			

総合計画体系図(事務事業レベルまで)

基本構想		基本計画		
章(政策展開の基本方向)	節(政策)	施策	基幹的事務事業	事務事業(下線有りは新規事業)
第1章 教育・文化 (公益の心育むまち)	第1節 学校教育 (明日を担う心豊かな人づくり)	(1) 幼児教育の充実	幼・保・小の連携の強化	
		(2) 小中学校教育の充実	教育活動の充実	確かな学力の向上 体験活動の充実 読書活動の推進 特色ある学校づくりの推進 開かれた学校づくりの推進 小中一貫教育の充実 外国語教育の充実
			学校規模の適正化	学区改編及び学校統合の検討・実施
			特別支援教育の充実	1人ひとりのニーズに応じた支援の充実
			教育相談体制の充実	
			安全安心教育の充実	食に関する指導の充実 地域と連携した安全指導の充実 青少年健全育成活動の推進
		学校教育施設の充実	校舎・体育館などの計画的改築、改修 教育環境の計画的整備 学校施設の耐震化の推進 情報教育環境の充実	
	(3) 高等学校教育の充実	高等学校教育の充実	教育内容の充実 IT教育の充実	
	第2節 生涯学習 (世代を越えて学びあうまちづくり)	(1) 生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	生涯学習情報の提供と相談体制の充実 各年代期に適した学びの推進 家庭・学校・地域の連携の推進 生きがいつくり、仲間づくりへの支援の充実 地域・関係団体連携による課題解決型学習機会の提供
			生涯学習施設の整備	生涯学習施設の機能の充実
		(2) 図書館活動の充実	図書館機能の充実	子ども読書活動の推進 図書館施設の計画的整備とネットワーク化によるサービスの拡大
			光丘文庫の保全と活用	
	第3節 スポーツ (生涯スポーツで明るく健やかなまちづくり)	(1) スポーツの普及拡大	ひとり1スポーツの推進	子どもの体力向上事業の推進 健康スポーツの普及 各年齢層に応じたスポーツ教室の開設 スポーツ指導者の養成 スポーツ団体等の育成 酒田の自然等を生かしたスポーツの普及促進
			競技スポーツへの支援	競技スポーツの指導力向上への支援 一貫した指導体制の構築の促進
			総合型地域スポーツクラブの活動支援	
			スポーツ施設の整備	各スポーツ施設の計画的な整備

総合計画体系図(事務事業レベルまで)

基本構想		基本計画		
章(政策展開の基本方向)	節(政策)	施策	基幹的事務事業	事務事業(下線有りは新規事業)
	第4節 芸術・文化 (芸術と歴史に育まれた文化のまちづくり)	(1) 芸術・文化の振興	芸術・文化活動の活性化	自主的な文化活動の支援・促進 市民会館「希望ホール」事業の充実 文化活動を企画運営できる人材の育成 文化施設の企画展示の充実と連携
		(2) 文化財の継承	民俗芸能や伝統行事への支援	「さかた歴史街道」事業の推進 民俗芸能保存活動等の支援と活用 伝統行事の保存と活用
			文化財の保護と活用	歴史的遺産の計画的な整備と活用 文化的景観の保護と活用 埋蔵文化財の保護と展示施設の整備
	第5節 高等教育期機関 (公益が広がる大学まちづくり)	(1) 大学と地域の連携強化	東北公益文科大学との連携	大学との連携・協働によるまちづくりの推進 教育研究活動の支援
			山形県産業技術短期大学校庄内校との連携	産業技術短期大学の機能充実
第2章 保健、医療、福祉 (元気にあふれるまち)	第1節 保健、医療 (健康で元気に暮らせるまちづくり)	(1) 保健活動の充実	母子保健の充実	出産支援の充実 乳幼児健診内容の充実 健診のフォローアップや育児相談会等の充実
			基本健診、がん検診受診率の向上	健康審査・保健指導の充実 がん検診の充実と受診率の向上 職域保健と地域保健の連携推進
			生活習慣病の予防強化	地域で進める健康づくりの推進 健康づくりボランティア活動の推進 運動習慣の定着の推進 食育の推進に向けた取り組みの推進 メタボリックシンドロームの予防対策の推進 禁煙指導・受動喫煙防止の推進 機能訓練(地域保健としてのリハビリ)の充実 精神保健相談の充実
		訪問活動の強化	特定高齢者を対象に訪問型介護予防事業の実施 精神障害、閉じこもり傾向などへの相談及び訪問実施 全新生児訪問による育児支援・保健指導の充実 産後うつ病の早期発見、育児支援、虐待防止の強化	
		(2) 地域医療の連携と充実	地域医療の充実	救命救急センターの設置促進 一次救急医療と初期小児救急医療体制の充実 看護師育成体制の検討 地域医療体制の充実 市立酒田病院の統合再編の推進
	(3) 国民健康保険等の充実	国民健康保険財政の健全運営	医療費適正化対策として保健事業の充実	

総合計画体系図(事務事業レベルまで)

基本構想		基本計画		
章(政策展開の基本方向)	節(政策)	施策	基幹的事務事業	事務事業(下線有りは新規事業)
	第2節 福祉 (地域で支えあう福祉のまちづくり)		後期高齢者医療制度の円滑実施	県後期高齢者医療広域連合との連携強化
			福祉医療の充実	
		(1) 地域福祉の充実	地域福祉活動の充実	酒田市社会福祉協議会との連携強化 学区(地区)社会福祉協議会の活動の推進 地域ケアネットワークの構築 地域福祉を総合的にコーディネートする人材育成
			(2) 高齢者福祉の充実	高齢者福祉推進体制の充実
		介護保険の円滑実施と健全運営		健全な介護保険の運営 介護サービス基盤の整備・充実
		(3) 障害者福祉の充実		障害者福祉の充実
			障害者雇用の拡大	就労移行支援の充実
		(4) 児童福祉の充実	地域育児力の向上	地域子育て支援の充実 地域子育て応援団の育成
			保育園機能の拡充	特別保育事業の充実 病中・病後児保育の充実 地域活動事業の充実 食育の推進
			障害児に対する支援の充実	障害児の早期療育の実施 はまなし学園の療育機能の充実 障害児支援サービスの充実
			児童虐待防止・要保護児童対策の充実	未然防止、早期発見対策の充実 CAPプログラムの推進 DV防止対策の推進
			ひとり親家庭の自立支援	ひとり親家庭に対する就労支援の強化 相談・交流事業の強化
		児童福祉施設の整備・統合再編等	市立保育園民営化の推進 市立保育園の統合再編 社会福祉法人合併への支援 老朽化している保育園の計画的改築 学童保育の充実	
			児童福祉施設の整備・統合再編等	
第3章 市民、地域 (地域活力が高いまち)	第1節 地域振興 (地域が育んできた力を活かすまちづくり)	(1) コミュニティの振興	コミュニティ組織の活性化	地域コミュニティ活動の活性化 地区公民館活動とコミュニティ活動の一本化 地域コミュニティ組織化の支援
			コミュニティ施設の整備	

総合計画体系図(事務事業レベルまで)

基本構想		基本計画		
章(政策展開の基本方向)	節(政策)	施策	基幹的事務事業	事務事業(下線有りは新規事業)
		(2) 中山間地域の振興	自治会活動の活性化	活動促進、組織強化への支援
			生活基盤の充実	地理的デジタルデバイドの解消 生活環境の整備
			産業の振興と交流の促進	地域の資源、特色を生かした振興 交流と定住の促進 地域産業の振興
		(3) 飛島の振興	生活基盤の充実	生活環境の整備
			産業の振興と交流の促進	特色を生かした漁業、農業の振興 地域資源を生かした観光の振興 交流事業の充実 海洋深層水の活用 離島漁業再生支援事業の推進
			定期船の新造	新たな定期船導入
	第2節 市民活動、国内交流・国際交流 (共に築く交流ネットワークづくり)	(1) 市民活動支援、市民相談の充実	市民活動(ボランティア、NPO)支援の充実	市民活動支援体制の充実 東北公益文科大学地域共創センターとの連携強化
			市民相談の充実	相談業務の充実 消費生活センターの充実
		(2) 男女共同参画社会の推進	男女共同参画社会の実現	性別による固定的な役割分担にとられない意識の醸成 学習機会と情報提供の充実 相談事業の充実
		(3) 国際交流、国内交流の推進	国際交流活動の活性化	国際交流活動に関するネットワークの構築 国際交流の新たな担い手の育成 国際性豊かな人づくりの推進 住民による草の根交流の拡大 在住外国人が暮らしやすい環境の整備
			国内都市間交流の推進	産業交流の推進 災害発生時の応援体制の確立 ふるさと会との連携
第4章 防災、環境 (安全と安心を実感できるまち)	第1節 防犯、消防、防災 (安心して暮らせるまちづくり)	(1) 防犯、交通安全対策の充実	防犯対策の強化	防犯活動の充実 防犯灯の整備

総合計画体系図(事務事業レベルまで)

基本構想		基本計画			
章(政策展開の基本方向)	節(政策)	施策	基幹的事務事業	事務事業(下線有りは新規事業)	
		(2) 消防、救急、救助の充実	交通安全対策の充実	市民運動の強化 交通弱者への交通安全教育の推進 交通安全施設の整備 啓発活動の推進	
			消防体制の強化	消防車両、消防水利(貯水槽、消火栓)計画的な設置 住宅火災の予防対策	
			救急、救助体制の強化	高度救急体制の推進 救助活動機材の計画的整備 救急救命士の計画的な育成 応急手当講習の充実	
			防災拠点施設の整備	消防施設等整備	
			消防団の体制強化		
		(3) 防災(災害対策・治山治水)体制の充実	防災体制の強化	防災行政無線システムの統合・整備 防災資機材の整備・充実	
			自主防災組織の育成強化	防災意識の高揚を図るための研修、訓練の実施・充実 自主防災組織に対する協力・支援 自主防災活動を推進するリーダーの育成	
			公共施設の耐震化	公共施設耐震化の推進	
			土砂崩壊地対策	砂防事業の促進(県事業) 急傾斜地崩壊対策事業の促進(県事業) 地すべり対策事業の促進(県事業) 砂防自然災害防止事業の促進(県事業) 火山砂防事業の促進(県事業)	
			治水対策、河川整備	河川改修事業の促進(国、県事業) 河川敷地の有効活用 親水空間の整備促進 地域と連携した河川管理の推進	
			海岸保全対策	海岸侵食対策事業の促進(県事業)	
		第2節 環境、ごみ減量 (自然と共生し、環境を保全するまちづくり)	(1) 環境共生社会の実現	環境保全対策、自然保護対策の充実	地球温暖化防止の推進 環境保全活動の促進 河川の水質浄化、地下水汚染対策の促進 環境教育の推進
				公害防止対策の充実	環境監視の強化 公害防止協定に基づく指導、監督の強化

総合計画体系図(事務事業レベルまで)

基本構想		基本計画		
章(政策展開の基本方向)	節(政策)	施策	基幹的 ^{事務} 事業	事務事業(下線有りは新規事業)
			新エネルギーの普及促進	自然エネルギーの普及促進 バイオマスの普及促進
		(2) 廃棄物対策の推進	ごみ減量化の促進	ごみ減量情報の提供及び普及啓発活動の推進 家庭ごみ有料化の検討 ごみ分別の徹底・分別収集の拡充
			再資源化の促進	集団資源回収等の推進 再生品利用(グリーン購入)の促進
		(3) 斎場、霊園環境の整備	斎場の維持管理の充実	
			やすらぎ霊園の維持管理の充実	計画的な整備の推進
第5章 都市 (潤いと美しさが広がるまち)	第1節 居住環境 (快適で機能的なまちづくり)	(1) 安全・安心な上下水道の整備	水道事業の財政基盤の強化・顧客サービスの向上	新たな水運用システムの構築 施設の計画的な更新
			安全・快適な給水の確保	水質の向上対策の推進 給水栓までの水質管理対策の推進
			水道施設の災害対策等の充実	基幹施設の耐震化の推進 応急給水体制、災害復旧体制の整備
			生活排水対策事業の推進	生活排水処理施設の計画的な整備
		(2) 良質な居住環境の整備	住宅の質的向上対策の充実	高齢者・障害者等にやさしい住居環境づくりへの支援 木造住宅耐震化のための支援制度の整備
			良質な公営住宅の提供	公営住宅提供システム合理化の推進 市営住宅改善事業の充実
			生活道路の側溝整備の推進	第5次側溝整備計画による整備推進 市道認定外道路の整備推進 地元管理道路の整備支援
			排水対策の充実	湛水箇所の解消
			雪対策の充実	歩車道除雪の充実 除雪ボランティアの育成と支援 防雪柵の設置拡大
(3) コンパクトで交流の広がる都市整備	中心市街地への居住誘導			
	都市機能の再生	中心市街地活性化のための事業推進及び支援 大型店舗撤退跡地の再整備 駅周辺等の整備事業		

総合計画体系図(事務事業レベルまで)

基本構想		基本計画		
章(政策展開の基本方向)	節(政策)	施策	基幹的事務事業	事務事業(下線有りは新規事業)
	第2節 公園、景観 (美しさにあふれるまちづくり)	(1) 潤いのある公園整備	公園・緑地整備の推進	日和山公園、光ヶ丘公園、最上川下流緑地及び松山河川公園等の整備 住民参加による公園づくりの推進 公園未整備地区の整備推進
			緑化の推進	100万本植樹運動の推進 生垣設置の推進 樹木の保存等の推進 緑化意識の高揚
		(2) 美しい景観づくり	景観保全・形成の推進	市民への景観啓発活動の充実 景観づくり活動への支援 景観助成事業の推進
		(3) 公園都市構想の推進	市民意識の高揚と市民活動の促進	
第6章 産業 (賑わいと活力に満ちたまち)	第1節 農林水産業 (特色ある農林水産業の振興)	(1) 自立した農業経営の確立と地域資源の保全・活用	安全・安心農産物流通システムの構築	安全・安心な高品質の農産物づくりの推進 トレーサビリティ(栽培履歴記帳制度)、ポジティブリスト制度の促進
			農業生産体制の強化	認定農業者並びに集落営農等の共同組織化の促進 遊休農地抑制、解消にかかる調査、検討 地域に根ざした特産品づくりの推進 果樹の栽培技術の向上と安定出荷に向けた組織強化と新ブランドの開発 花き生産出荷体制の連携強化と新品目・新品種の導入支援 農業生産施設の整備促進
			畜産体制の確立	循環型農業を目指した耕畜連携循環システムの構築 安全・安心な粗飼料増産対策の推進
			土地利用型農業の促進	高付加価値のある転作作物の生産促進 CE経営の強化促進 複合経営の促進
			担い手対策の充実	認定農業者組織体制の充実と活動強化 新規就農者及び新規参入者の育成確保 農業技術及び農業経営の研修・指導支援
			中山間農業の促進	中山間地域の農業への支援体制の確保 中山間地域に即した土地利用型作物の振興
			庄内バイオ研修センター事業の推進	地域特産農産物の開発と普及 人材育成事業の充実
			特産品開発の推進	加工研究グループへの支援・指導

総合計画体系図(事務事業レベルまで)

基本構想		基本計画		
章(政策展開の基本方向)	節(政策)	施策	基幹的 事務 事業	事務事業(下線有りは新規事業)
			地産地消の促進	グリーンツーリズムの促進 食育の普及・啓発 米消費拡大の推進
			農業基盤整備と管理体制の充実	農業生産基盤の整備 土地改良施設の維持管理 農地・水・環境保全向上対策の推進
			研究開発の促進	農業バイオマスを活用した石油代替エネルギーの研究、検討 研究室の施設整備及び先進技術の導入等による機能の拡充
			農村生活環境整備の推進	農村生活環境基盤の整備 農村公園等の維持管理
		(2) 地域循環型林業の振興と環境保全	林道整備と間伐の推進	計画的な林道の整備 林内作業道・作業路整備に対する支援 森林の適正管理と間伐の推進 低コスト・高効率作業システムの構築への支援
			林業生産物の活用と担い手対策	地元材の需要拡大とネットワークづくり 木材の生産振興と安定供給体制の整備 特用林産物の生産への支援 木質バイオマスの有効活用の推進 林業の担い手の育成・確保 森林整備による雇用の創出
			森林環境の保全	森林病虫害対策の推進 環境保全機能の高い森林への誘導 森林整備地域活動の支援
			森林の利活用とボランティアの育成	市民参加型ボランティアの育成 森林空間の総合利用の促進
		(3) つくり育てる漁業の振興	水産資源の確保と販売強化	資源管理型漁業の推進 栽培漁業の推進 内水面漁業の推進 新鮮な水産物の流通
			担い手対策と特産品の開発	漁業後継者の育成・確保 離島漁業再生支援事業の推進 水産物のブランド化
第2節 ^{工業} (地域活力を支える工業の振興)		(1) 地域産業の活性化	漁業施設の整備促進	漁港施設の整備促進 漁場環境の保全 沿岸磯見漁場の整備
			新分野進出、新技術開発等の促進	産学官連携による支援 ロボット産業関連の研究及び参入 企業間交流の促進

総合計画体系図(事務事業レベルまで)

基本構想		基本計画		
章(政策展開の基本方向)	節(政策)	施策	基幹的事務事業	事務事業(下線有りは新規事業)
		(2) 企業誘致の推進	既存企業の事業拡張の促進	制度資金等、設備投資しやすい環境の整備 企業間連携等による取引先企業開拓の促進
			企業の立地環境の充実	立地しやすいインフラ等の整備促進 企業誘致体制の充実 立地優遇制度等の充実
			地域特性を生かした企業集積の推進	リサイクルポート機能を生かした環境保全型企業 の集積 京田西地区へのものづくり、IT関連企業の集積
	第3節 商業 (個性と魅力にあふれる商業の振興)	(1) 商業活動の活性化	中心市街地の活性化	中心市街地活性化基本計画の策定 観光と連携した商店街活性化対策の推進 交流ひろばを活用した賑わいの創出
			魅力ある商店街の形成	空き店舗対策の充実 特色あるイベントの促進 店舗改装等による個店の魅力向上 商店街景観の向上 商人意識向上による経営の安定化
			商業環境の適正化	秩序ある大型店の立地
	第4節 観光 (地域資源を活かした観光の振興)	(1) 観光資源の充実	まつり、イベントの充実	特性を生かしたまつりイベントの充実 マリンレジャーの推進 体験型イベント・観光の充実 市民参加と商品化の推進
			観光拠点の機能強化	観光拠点施設等における機能充実 観光施設となり得る観光資源の発掘 文化施設の観光活用 第三セクターの組織強化
			伝統工芸と物産の振興	物産品展示機会の充実 伝統工芸技術の継承 観光おみやげ品開発に対する支援 夢の倶楽ブランド商品の開発と充実 産直施設の充実
		(2) 観光資源の活用	観光拠点を結ぶルートの整備	二次交通手段の充実 観光用自転車の充実 観光案内標識等の整備充実 観光モデルルートの開発
			もてなしの心による観光の展開	観光起業家の育成 観光ボランティアガイドの充実 観光国際化への対応 市民との協働体制の整備
			観光情報の充実と発信	観光振興団体の組織の強化 観光情報提供体制の充実と発信 観光PRの充実

総合計画体系図(事務事業レベルまで)

基本構想		基本計画		
章(政策展開の基本方向)	節(政策)	施策	基幹的事務事業	事務事業(下線有りは新規事業)
	第5節 労働、雇用 (雇用の安定と働きやすい環境づくり)	(1) 雇用の安定対策	広域観光の推進	観光基本計画の策定 広域観光ルートの企画 庄内観光コンベンション協会等との連携強化
			雇用の場の確保	企業誘致・地元企業の育成による就業機会の拡大
			雇用の定着	企業、学校の連携による雇用のマッチング対策の推進 インターンシップの積極的な推進 U I J ターンの促進
		(2) 労働環境の改善	人材育成	職業能力向上対策の推進 団塊の世代の持つ技術の承継促進
			福利厚生 の 充実	勤労者サービスセンターの支援
		子育てに配慮した就労環境の充実	働きやすい環境づくりの支援 企業啓発事業の実施 男女共同参画による育児と就労の両立促進	
第7章 交通基盤 仮 (明日を拓く交流のまち)	第1節 港湾 (世界に広がる国際公益拠点港の整備)	(1) 酒田港の機能充実	物流機能の充実	外郭施設(防波堤)の整備 臨港道路の整備 内貿ユニット貨物に対応した岸壁の整備 大型岸壁の整備
			リサイクルポート機能の充実	リサイクル関連企業の誘致、集積 循環資源を中心に扱う岸壁の整備 循環資源ストックヤードの整備 庄内リサイクル産業情報センターの構築 新エネルギー開発・供給基地の実現
			親水空間機能の充実	親水空間の整備拡充 景観形成ゾーンの設定 「みなとオアシス」の機能拡充 寄港船への対応機能の拡充 プレジャーボートスポットの拡充
			防災機能の充実	耐震強化岸壁の整備 外郭施設(防波堤)の整備 緑地の整備(防災対応機能)
		(2) 酒田港の利用促進	物流ルートの拡充と貿易拡大	ボートセールス活動の強化 釜山定期コンテナ航路の拡充 東方水上シルクロードの拡充 新規航路の開設 荷役作業及び通関、入出港等に関する手続きの24時間体制の構築 リサイクルポート間の連携強化
			親水空間としての活用	「みなとオアシス」における賑わい創出 海浜を活用した総合・生涯学習の推進

総合計画体系図(事務事業レベルまで)

基本構想		基本計画		
章(政策展開の基本方向)	節(政策)	施策	基幹的 ^{事務} 事業	事務事業(下線有りは新規事業)
	第2節 高速交通網 (地域力を高める高速交通網の整備)	(1) 高速道路等の整備促進	日本海沿岸東北自動車道の整備促進	
			東北横断自動車道酒田線の全線早期完成	
			地域高規格道路新庄酒田道路の整備促進	
			地域高規格道路からの高速道路乗り入れ	
			高速道路の利用促進	
		(2) 交流拠点となる庄内空港の整備	国内線の運航拡大と利用促進	新規路線の開拓 既存路線の拡充
			国際化への対応	国際定期航路の誘致
			空港機能の充実	増便等に対応した関連施設の拡充
		(3) 地域間交流を活発化する鉄道の整備	山形新幹線庄内延伸の実現	
	羽越本線高速化の促進			
	在来線の機能強化			
	第3節 交通ネットワーク (生活基盤となる交通ネットワークの整備)	(1) 道路交通網の整備充実	国県道の整備とネットワーク化の促進	国道の整備促進 県道の整備促進 都市計画道路の整備促進 合併支援道路の整備促進
市道の整備推進			都市計画道路の整備推進 生活道路の整備推進 狭小幅員道路の改良	
(2) 市民交通の充実		バス路線の充実	福祉乗合バスの充実 民間バス事業者への支援	
第8章 行財政 (市民のための質の高い行政運営)	第1節 行政改革 (質の高い自治体経営の推進)	(1) 行政改革の推進と行政運営	行政改革の推進	定員管理、給与の適正化 事務事業の再編・整理、廃止・統合 民間委託等の推進 第3セクターの見直し 地方公営企業の経営健全化
			地方分権の推進	
			情報化推進	電子自治体の推進 次世代ネットワークの構築
			職員の能力向上	「人材育成基本方針」及び「研修基本方針」による職員の育成 人材育成につながる人事評価システムの構築

総合計画体系図(事務事業レベルまで)

基本構想		基本計画		
章(政策展開の基本方向)	節(政策)	施策	基幹的事務事業	事務事業(下線有りは新規事業)
		(2) 安定した財政基盤の確立	健全な財政運営の推進	事務事業評価の継続実施
			財源確保	
	第2節 市民参加 (市民とともに歩む行政の推進)	(1) 市政への市民参加の促進	新たな広報広聴システムへの対応	市ホームページの充実 CRMの活用による職員間の広聴情報共有化 FAQの活用による市民への情報提供の充実
			市民参加の充実	公聴事業の充実 市民満足度調査の計画的実施
			(2) 透明性の高い行政の推進	情報公開、個人情報保護制度の充実
	第3節 広域行政 (広域連携による効率的な行政の推進)	(1) 広域行政の充実	効率的な広域行政体制の充実	<u>広域行政体制の強化と再構築の検討</u>